平成３０年度　小山地区自治会連合会　事業計画（一部抜粋）

役員・理事活動など

・役員会・理事会（月１回）
・視察研修会（６月・１１月）
・ふるさとまつり盆踊り・運動会（９月）
・敬老会・防災訓練（１０月）
・まちづくり懇談会（１１月）
・新春のつどい（１月）
・自治会加入促進活動（通年）　など

部会活動

広報部

・おやま広報発行（年３回）
・地区連ＨＰ運営（通年）

防災部

・普通救命講習会（年１回）
・連合自主防災隊総合防災訓練（１０月）
・防災無線通信訓練（月１回）

防犯環境部

・青パト防犯パトロール（月１回：奇数月）
・小山地区地域市民清掃の日（５月・１１月）
・環境浄化パトロール・防犯キャンペーン参加

交通部

・青パト交通安全パトロール（月１回：偶数月）
・自転車交通安全街頭啓発活動
・交通安全教室
・児童交通安全啓発活動

など、さまざまな活動が予定されています

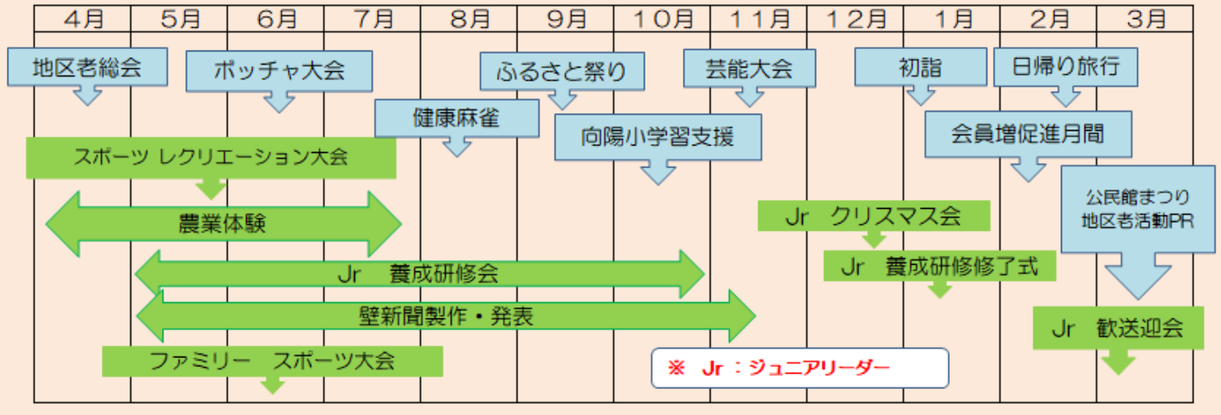
みんなで踊ろう！小山音頭

小山音頭の振付の統一と音源の良好な保存を目的に立ち上がった実行委員会により新たな音源と振付動画が作成され、自治会等に配布されました。地域の夏祭りなどで小山音頭をみんなで踊りましょう。

お問い合わせ：小山音頭保存普及実行委員会
℡：042－７５５－０３５０　（小山公民館内）

地区老連・地区子連の主な事業計画（青は地区老連関連、緑は地区子連関連）

※計画は予定であり変更になる場合があります。



各自治会長　新年度の抱負など

すすきの向陽自治会
会長　江口　基明

すすきの向陽自治会のキャッチフレーズは“笑顔であいさつ心のふれあい”です。
私も自治会長として４年目に入ります。今年も住んでよかったと思えるまちづくりを元に、親睦活動・防災防犯活動はもちろんですが、高齢者支援活動にも力を入れていきたいと思っています。

久保原自治会
会長　安藤　孝洋

「地域住民の信頼ある連携意識の促進」
地域の方々同士の連携意識の重要さを培い、安全で安心な暮らしの出来る地域づくりを根底におき、世代間交流の大切さを重視し、次世代へのつながりに結び付く信頼と活力ある自治会活動の推進に努めて行きたいと思います。

東第一自治会
会長　遠藤　秀雄

「街の安心・安全は自治会員の団結でさらなる発展を」

“主な取り組み”
1．隣人同志の親睦と絆づくり
2．防犯、環境、美化活動
3．自治会ホームページ推進
4．自治会加入促進

相模原駅前自治会
会長　星　清次

相模原駅前自治会の本部役員は任期２年で今年は全員が留任しました。大規模災害が発生した時、高齢で一人暮らしや体に障害のある方へ真っ先に安否確認と場合によっては救出に向かう「災害時支援カード」システムを取り入れて、今年度で１２年目となりました。現在任意で登録されている方が２０名おられます。毎年１～２回連絡を取り、カードを更新しながら見守り活動を続けています。今後も防災・減災に力を入れ、そして災害弱者に優しい街を目指します。

丸山自治会
会長　菊池　敏文

今年度から会長を務めることになりました。“住民の住民による住民のための自治会”をモットーに、「人に優しい笑顔あふれるまちづくり」を目指すとともに、多彩な行事の活動を支えるために頑張ります。当自治会にとっては、南北・東西道路に続く北側道路の開通が待ち望まれるところです。

すすきの自治会
会長　渡　静夫

自治会活動も各団体及び会員の皆様の協力により順調に推移しています。
今年のテーマは“人にやさしく”です。

各団体が相互に連携し、やさしい心で対応するとすばらしい推進力になると思います。

宮下自治会
会長　入谷　利郎

1．防災・減災の取り組み
境川の氾濫等の不測の事態に備え、ハード面（設備）とソフト面（運用）を整備する。
2．防犯対策の取り組み
新たに「ワンワンパトロール」を実施すべく募集中。
3．高齢社会への対応
地域全体で対応する必要があり、関係団体と協働し、情報の共有化とネットワークの整備に努める。

向陽町自治会
会長　堀田　重光

安全で安心なまちづくり構想
向陽宿舎廃止３年目となり、会員１３０世帯、人口４００人に満たない自治会です。
本年度も各活動に会員、子ども部、老人会皆様の協力と知恵をいただき明るく楽しい地域活動に邁進したいと思います。

氷川町自治会
会長　武井　弘吉

平成３０年度の新陣容も決まり、各自の役割を確認し、新年度がスタート。
町内４団体が協調活動し、全世帯が交流しあうまちづくりを心掛けましょう。
お亡くなりになる方、施設等に入居される方が多くなり高齢化が顕著化。空き家の監視を含めた見守り活動を強化しましょう。